

1 学期を終えて

コロナウイルスに振りまわされ、例年よりも2週間近く遅くまでとなった、長い1学期が今日で終わります。暑い中これまでお疲れ様でした。

令和2年度の1学期は新型コロナウイルス感染症拡大により、1ヶ月あまりにわたる臨時休業が行われ、予定していた学校行事を中止や延期せざるを得ないといった、これまでに経験したことがない事態となりました。特に1年生は入学して間もない高校に慣れないといけないうちに登校できなくなり不安な気持ちだったのではないかと思います。また高体連、高文連、高校野球など4月以降行われる予定だった地区大会、県大会、コンクールなど軒並み中止となり、特に3年生にとっては目標としていたものがなくなり、やりきれない思いを抱いたのではないかと思います。しかしそのような状況の中でも、前を向いて自分のやるべきことを見失わずに歩みを続け、部活動や学校生活を引っ張ってきた皆さんの姿は賞賛に値するものだと思います。お互いに讃え、労い合ってください。

また、学習面でも1ヶ月近い臨時休業の期間、各自が課題等に取り組むことにより自発的な学びを行わざるを得ない状況になりました。一人で学びに向かうことはわからないことがあっても友達や先生に聞くことが出来ないなど不安や孤独感を感じたものと思います。今後も第2波が来れば遠隔授業等も取り入れながらも、皆さん自身が自分を律して学びに向かうことが求められます。このような状況だからこそ、日頃から自立した学習態度を身につけ、自己の進路実現に向けた取り組みが求められます。皆さんの協力で夏休みを短縮したことで、これまでのところで臨時休業の影響による授業進度の遅れはほぼ解消しています。短い休みではありますが、1学期中の理解が不十分な部分の復習をするなどしてこれからに備えて欲しいと思います。

さて、このように日々行われる授業や部活動など今まで当たり前だと思っていたことが、当たり前でなくなった現実を突きつけられ、そのような中で行われた部活動代替大会などを通して多くの周りの人々に支えられている自分を再認識することで、有り難いという感謝の気持ちを強くしたのではないのでしょうか。この経験は皆さんにとって悔しい思い出と共に大きな財産になることと思います。

今またコロナウイルスの感染が拡大してきている状態です。正しい情報を得て正しい判断力を持ち、正しく恐れその予防に注意して欲しいと思います。今は誰にも感染の可能性があると云っても過言ではありません。憶測や根拠のない噂を鵜呑みにしてSNS等で拡散したり、感染者や接触者、医療従事者等への誹謗中傷など、他人を傷つける行動は慎んで欲しいと思います。

1 学期始業式や入学式で話したように、こんな時こそ学習面・生活面などあらゆる場面で本校の教育目標である「きびしく 高く 美しく」の実践が求められています。引き続き皆さんの自覚した行動をお願いします。

短い夏休みを終えると、蒼輝祭がやってきます。コロナの影響で三密を避け、外部からの参観を制限するなど例年より縮小した形ではありますが、できる限り例年に近い形での開催を計画しています。が、これも今後の感染状況によっては変更もあり得ます。みんなが楽しみに計画している蒼輝祭を今の計画のまま実現させるためにも、夏休み中も各自で三密を避ける行動やマスク着用、消毒、不要不急の県をまたぐ移動の自粛など十分に配慮し、感染予防を自覚した慎重な行動をお願いします。

短い休みではありますが、コロナウイルスは元より、交通事故や水の事故などにも注意して、19日の始業式には元気な姿が見られることを期待して、1学期終業式の挨拶とします。

2020年8月7日

安来高等学校

校長 柳樂 眞悟